



# 学校だより

学校教育目標

元気な子 (心と体すくすく)

進んで学ぶ子 (学びわくわく)

豊かにかかわる子 (人とにこにこ)

令和6年4月8日

第519号

児童数 570名

自他の良さを認め、互いに高め合う学校

校長 岩澤 奈々子



例年より少し遅めに咲き始めた校庭の桜が、新年度のスタートに彩を与えてくれています。新入生94名を迎え、通常学級18学級、特別支援学級が昨年度より1学級増え2学級、全20学級、全校児童570名、教職員46名で令和6年度がいよいよ始まります。

私は、本校着任2年目となりました、校長 岩澤 奈々子と申します。昨年度に引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

本校は、昨年度の開校70周年の節目から、次の節目に向けて新たな一歩を踏み出します。不易と流行を見極めて「並木っ子にとってよりよい教育活動」を、校訓、学校教育目標、目指す学校像の具現化を目指して進めてまいります。

【校 訓】 「健康・勤勉・敬愛」

【教育目標】 「知・徳・体の調和のとれた 心豊かなたくましい児童の育成」

【目指す学校像】 「**自他の良さを認め、互いに高め合う学校**」

今年度、目指す学校像を「自他の良さを認め、互いに高め合う学校」に変更しました。その理由としては、昨年度実施した埼玉県学力学習状況調査の質問紙調査において「友達が自分の良いところを認めてくれる」「相手の気持ちを考え優しい言葉遣いができる」、さらに、本校が実施した学校評価の児童アンケートにおいて「自分の考えをよく発表している」の項目に課題があることがわかりました。そこで、「互いの良さを認め合える心」を児童個々に育てると共に、「互いの良さを認め合える風土づくり」を学校全体で進めていくことで、互いに高め合う学校づくりを進めたいと考えました。昨年度は、体力課題解決研究指定校として大きな成果を挙げることができました。今年度は、これまでの研究を礎にさらに一步踏み込んだ研修の充実を図り、並木っ子のよりよい成長のために教職員一同尽力してまいります。今年度も引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。